

# 破天荒

教宣部

4980号

2014年  
10月16日

化学一般京滋地本  
全竹中労働組合



## 秋は深まるけど なんだかねえ

先日、秋闘二回目の団体交渉が行われました。毎年同じような要求を出して、同じように前進せず。何かひとつでも前進すれば嬉しいのですが、そももいきません。

### 作業服の洗濯

現在、作業服を電子・システム・オプトでは会社負担で行うと労働協約には書いてあります。

十月八日オプトの朝礼において十月度より支給する「新ユニホーム」導入に伴い、従来1〜2週間おきに行っていた会社負担での洗濯を、会社の方針が変わったので今後行わないとの通達がありました。二十年近く労働条件を

**お知らせ**

当面の日程

23日 一時金臨大  
24日 要求提出団交

11月5日 回答指定日

上げていない理由として会社は交渉毎に「協約に書いてあることは守る」と発言してきました。組合として協約の文章をどう解釈したらそのような対応になるのか要請書を提出(裏面参照)し、先日の団交で文書での回答を求めま

## 独

## り

## 言

した。

会社からの回答は裏面の通り、オプトの一部管理職の思い込みによる誤った通達だったそうです。

コトが終われば「なーんだ」ということにもなりませんが、この回答は誠意ある回答だと評価します。「協約を守る」姿勢に偽りは無いのだなど。

### 社宅・寮扱い

会社より「改善提案」とし

て出された転勤に関する補助額、手当等について交渉しました。確かに不利益変更はない、しかし単身赴任者に対しての家賃補助額は現行据え置きであり、東京以外で三万五千となっているのを改善するべきであり、また会社のいう「長期赴任は避け、現地採用を主とする原則は守る」という文面を議事録なりで交わしたいと主張しました。

口頭での説明より、文書の取り交しの方が組合員は安心できます。先の作業服の洗濯の件もありますし。

### 安全衛生委員会

遅くなりましたが先月の報告です。システムの安全衛生推進者と電子の衛生管理者は昨年に引き続きシステムの坂本主幹が担当で、オプトの安全衛生推進者は池田参事、産業医は音羽病院の坂口医師との確認を行いました。

インフルエンザ予防接種については十一月十八日ごろを予定し、今年も健保組合より補助金が千円支給されるそうです。定期健康診断については九月二十六日に東野ビルに各社が集まって受診するそうです。

と意識統一したいですか？私はいたくない。エンジで新入社員歓迎会をやったから、今年からはグループでやることにしたのもグループ社員の意識統一のため。

作業服をグループで統一する会長の方針で、電子・オプトでは新しい作業服に変わった。理由は「グループ社員の意識を統一するため」エンジの作業服と同じものになった。

作業服のリニューアルは一昨年エンジで採用されたデザインでグループ全体で統一して使用することになりました。意識の統一が目的だそうです。

作業服で意識を統一できる？と批判もしたくなる。本来、作業服は安全衛生や作業性などで決めるものではない。それより皆さんはエンジ

と意識統一したいですか？私はいたくない。エンジで新入社員歓迎会をやったから、今年からはグループでやることにしたのもグループ社員の意識統一のため。

と意識統一したいですか？私はいたくない。エンジで新入社員歓迎会をやったから、今年からはグループでやることにしたのもグループ社員の意識統一のため。

と意識統一したいですか？私はいたくない。エンジで新入社員歓迎会をやったから、今年からはグループでやることにしたのもグループ社員の意識統一のため。

